大仙市立太田南小学校　学校報

あかまつ

令和３年度
第44号
令和３年11月４日

《学校教育目標》　夢に向かって 本気で チャレンジ！ 笑顔の花さく 南っ子

実りの秋・学びの秋

校庭の木々が色づきはじめ，秋の深まりが感じられます。大人には寒さが身に沁む季節となりましたが，秋晴れの日に外で体を動かして遊ぶ子どもたちの姿から，元気をもらっているところです。

10 月 27 日（水）は大仙市教育委員会の村田文子指導主事を招き，算数科の授業研究会が行われました。授業ではたくさんの先生方に囲まれても，いつもの元気いっぱいの姿そのままに仲間の発表に反応したり，図から式を考えたり、グループで知恵を出し合ったりする一生懸命な４年生の姿がありました。

授業は，「25 個の●の数をまとまりを考えて一つの式にする学習」でしたが，最初の３分間は個々に考え，その後グループで対話しながら学びを深めていました。それぞれのグループから出された図と式をマッチングさせる活動も，子どもたちの知的好奇心をくすぐるものでした。

45 分びっしりがんばるにじいろ学年に，お褒めの言葉をいただきました。

また，各学年のフィールドワークでは，訪問先で貴重なお話をいただいたり，実際に体験したりして，教室ではできないことを学べる貴重な場となっています。

10 月 25 日（月）には，３年生がマックスバリュ太田店に見学に行きました。新鮮で安全な食品等を売るための工夫を学んできました。入口近くに旬の果物があったり，レジ近くに生活に必要な細々したものが売られてあったり，買う側を意識した工夫がいっぱいのスーパー。この後，子どもたちは，スーパーをより一層身近に感じ，行く度に何か新しい発見をしてくれることでしょう。

11 月２日（火）は２年生が，交通機関の利用の仕方を学習するため，大曲駅から横手駅まで電車を利用しました。自動券売機で切符を買い，ホームでは安全に注意して電車を待ちました。マナーを守った乗車や駅員さんへの元気なあいさつなど，２年生の子どもたちのよさがたくさん発揮されたフィールドワークでした。ふるさと村では，ワンダーキャッスルで思い切り遊ぶことができ，大満足の一日でした。

全県花壇コンクール

あかまつ第 40 号（10/13）でもお知らせしていましたが，令和３年度秋田県花いっぱいコンクールで本校の「親子ふれ合い花壇」が【特別優秀賞（秋田県教育長賞）】となり，11 月２日（火）に賞状と盾をいただいて参りました。主催者や審査員の方々のお話の中の，「地域活性化」「多世代交流の促進」という言葉が耳に残りました。特に「多世代交流」という点では，親子苗植え活動や祖父母と夏の除草など，太田南小の活動がぴったり当てはまっているようでうれしく思いました。これを励みにまた来年きれいな花を咲かせたいものです。